
XML コンソーシアム、道路交通情報 Web サービスと連携した 複合 Web サービスに関する実証実験に成功

～ 「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」 - 展示会 - にて実証実験デモを展示 ～

XML コンソーシアム(会長：鶴保証城ソフトウェア・エンジニアリング・センター所長、会員数：207社 2004年9月2日現在)は、本日、財団法人日本道路交通情報センター(略称：JARTIC、以下 日本道路交通情報センター)が試験的に提供する道路交通情報の Web サービスによる配信と複数のコンテンツを組み合わせた複合 Web サービスを実現する実証実験に成功したことを発表しました。XML コンソーシアムは、「ITS 世界会議愛知・名古屋 2004」 - 展示会 - (<http://www.itswc2004.jp/japanese/index.html>)において、本実証実験のデモを展示します。

本実証実験では、日本道路交通情報センターが試験的に提供する Web サービスによる道路交通情報と、地図情報、気象情報、宿泊施設、観光情報などのコンテンツ提供 Web サービスを有機的に組み合わせて旅行プランを作成するポータルサイトを構築しました。Web サービス技術を使用して最新の道路交通情報、地図情報、気象情報、宿泊施設、観光情報のコンテンツ情報をリアルタイムに取り込むことにより、現実に即した旅行プランを簡便、迅速、的確に作成するサービスの実現可能性を実証しました。また、ポータルサイトで利用する複数の Web サービスの選択や組み合わせを BPEL (Business Process Execution Language：複数の Web サービスを連携させるための標準仕様)で記述し、宿泊施設への予約においては TravelXML (社団法人日本旅行業協会と XML コンソーシアムで共同開発した旅行業界における電子商取引の標準仕様)を利用するとともに、取引電文を部分的に暗号化したセキュアな取引を実現しました。その他のサービスで利用する情報も、データ交換形式として XML を利用し、XML の有効性を検証しました。

また、XML コンソーシアムでは、今回の実証実験で蓄積された Web サービスを構築するために必要な設計指針、ノウハウ、基礎データなどを広く公開していく予定です。

本実証実験には、XML コンソーシアム Web サービス実証部会を中心に、アドソル日進(株)、(株)内田洋行、(株)エルザ、東京エレクトロン(株)、日本アイオナテクノロジー(株)、日本アイ・ビー・エム(株)、日本オラクル(株)、日本電気(株)、(株)ノムラシステムコーポレーション、(株)日立システムアンドサービス、(株)日立製作所、PFU アクティブラボ(株)、(株)

ブレイニーワークスの 13 社が参加し、以下の Web サービス関連製品を使用してシステムを構築しました。

使用した Web サービス関連製品

- ・Apache Tomcat 4.1.27
- ・Apache Tomcat 5.0.28
- ・Apache httpd 2.0.46およびphp 4.3.2
- ・AXIS 1.1
- ・DataPower XS40 XML Security Gateway
- ・Hitachi Cosminexus Version6
- ・IBM WebSphere Application Server, Version 5.1
- ・IBM WebSphere Application Server Network Deployment
- ・IBM WebSphere UDDI Registry
- ・IONA Artix 2.1.4
- ・NEC ActiveGlobe WebOTX Ver6.1
- ・Oracle BPEL Process Manager 2.0 (出荷予定製品)

注 1) 会社名、製品名等は 50 音順です。

注 2) 製品名は各社の商標または登録商標です。

ご協力いただいた会社

インクリメント P (株)

(株)ライフビジネスウェザー

Web サービスとは

Web サービスとは、アプリケーションの機能をモジュール化し、Web 上のサービスとして提供する技術です。提供された Web サービスは、ネットワークを通じて他のアプリケーションやシステムの一部として統合でき、また、Web サービスそのものをネットワーク上で検索・発見して、ダイナミックに結合しシステムを構築することも可能となります。アプリケーションが、他の Web サイトにあるアプリケーションの機能、すなわち Web サービスを利用できることが、人間を相手にすることを前提とする Web アプリケーションと違うところであり、これにより、インターネット上のビジネスに大きなインパクトを与える可能性が期待されています。

XML コンソーシアムについて

XML コンソーシアムは、XML 技術のビジネスにおける実用化推進を行う国内唯一の団体です。セミナー・イベント、部会活動、情報発信、標準化推進、各業界団体との連携などの具体的な活動を通じて、さまざまなコンピュータシステムにおける XML 技術の適用に貢献してまいります。

以上

< 本件に関するお問合せ先 >

XML コンソーシアム事務局 野田 （富士ソフト ABC 株式会社内）

TEL. 03-5600-6205

E-mail. xmlcons@fsi.co.jp

URL <http://www.xmlconsortium.org/>